

豊橋技術科学大学ー東フィンランド大学
ダブルディグリー・プログラム（博士前期課程）募集要項

1. プログラムの概要と目的

グローバル人材育成のため、豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程に入学と同時に東フィンランド大学（大学院修士課程）に入学し、それぞれの大学にて1年以上の教育・研究指導を受けた者のうち、修了要件を満たした者に、両大学院の学位を取得させる。

2. 専攻

豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程情報・知能工学専攻 (Department of Computer Science and Engineering) 及び、東フィンランド大学大学院 School of Computing

3. 授与学位

豊橋技術科学大学から修士（工学）学位 (Master of Engineering) 及び東フィンランド大学から Master of Science (理学修士) 学位が授与される。

4. 募集人数

若干名

5. 応募条件

本プログラムへの参加を希望し、豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士前期課程（4月入学）に入学が決定している者。

6. 修学期間（2年）

2023年4月 ～ 2023年8月（本学において履修及び準備期間）

2023年9月 ～ 2024年9月（東フィンランド大学にて履修）*

2024年10月 ～ 2025年3月（本学にて履修）

※新型コロナウイルス感染症の影響などにより、渡航時期は変更となる場合がある。

7. 東フィンランド大学の入学許可

ダブルディグリー・プログラム参加希望者は、本学の学内選考を経て東フィンランド大学側に推薦され、その後、東フィンランド大学の入学試験を受験する（書類選考等）。合否及び入学許可については、東フィンランド大学側の基準等による。

8. 修了要件

[豊橋技術科学大学工学研究科情報・知能工学専攻]

博士前期課程の修了要件は、2年（4学期ただし休学期間は除く）以上在学し、30単

位以上を修得し、博士前期課程論文・最終発表に合格することである。本学の修了要件を満たすために、東フィンランド大学で修得した単位のうち、15単位*を上限に認定する。

* 大学院博士前期課程科目先取り履修制度の適用単位を含む場合は、合わせて20単位を上限とする。

[東フィンランド大学 School of Computing]

修了要件は、2年（4学期ただし休学期間を除く）以上在学し、120ECTS（修士論文30ECTS含む）を修得することである。UEFの修了要件を満たすため、本学に在籍する2学期間（2023年度前期および2024年度後期）に、60ECTS（2023年度前期：8単位、2024年度後期：8単位）に相当する科目を履修する必要がある。また、東フィンランド大学に在籍する間には、期間中にインターシップ（12ECTS）の履修が求められる。

9. 博士前期課程（修士）論文

修士論文は、両大学の指導教員の指導のもと、1編以上を英語で作成する。また要約を併せて提出する。論文発表会は両大学の規則に従い行われ、それぞれの大学で評価される。

10. 出願スケジュール

<第一次募集>

出願期間：2022年10月3日（月）～11月4日（金）

学内選考（書類・面接）：2022年11月末

学内選考採否通知：2023年1月（予定）

<第二次募集>（第二次募集入試合格者対象）

出願期間：2023年2月20日（月）～3月3日（金）

学内選考（書類・面接）：2023年3月上旬

学内選考採否通知：2022年3月（予定）

11. 出願書類（①②③選考時、④選考後）

① 派遣候補者申請書（①②旧国際交流部門ホームページ：

<https://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/ddp/ddp-uef-m.html>よりダウンロードする。）

* 本プログラムに関心のある学生は、まず指導教員、プログラム担当教員または教務課教育企画係に相談すること。

* 出願予定の方は、必要書類について、時間に余裕をもって準備すること。

② 推薦書1通（PDFにて提出）

③ 英語能力証明書（PDFにて提出）

* TOEICスコア750程度相当を推奨。選考時に東フィンランド大学の担当教員やインターン先となる企業との英語での面談等を予定。

④ 東フィンランド大学指定の願書等、必要とされる書類

（東フィンランド大学の募集要項による：想定される提出書類の例）

・ 博士前期課程での成績証明書（英文）および修得予定科目リスト

- ・学部卒業証明書（英文）および学部成績証明書（英文）
- ・高等学校または高等専門学校の卒業証明書（英文）
- ・履歴書および研究計画書
- ・東フィンランド大学入寮願書

1 2. 出願書類提出先

教務課教育企画係：kikcho@office.tut.ac.jp へメール添付にて提出

1 3. 入学料及び授業料

ダブルディグリー・プログラム参加学生は、本学の博士前期課程学生として、入学料及び授業料について、定められた期日までに納付する。東フィンランド大学への入学料及び授業料については、両大学における協定に基づき免除される。

1 4. 奨学金情報

- 官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム～
奨学金：160,000 円（月額：見込み）＋準備金 250,000 円（定額）
応募時期：12 月～2 月頃 ※一昨年度と同じ時期の場合
詳細：公式ホームページ
<http://www.tobitate.mext.go.jp/>
- 日本学生支援機構（協定派遣）（採択者数に限りあり）
奨学金：月額 80,000 円
（支給条件）
日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者
成績評価ポイント（JASSO 基準）2.3 以上（3.00 満点）
- 日本学生支援機構：2023 年度海外留学支援制度（大学院学位取得型）
奨学金：118,000 円（月額：見込み）
応募時期：2022 年 9～10 月頃
詳細：日本学生支援機構ホームページ
https://www.jasso.go.jp/ryugaku/scholarship_a/daigakuin/index.html
- その他
神野教育財団 大学院生海外研修助成
<http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/kamino.html>

※その他学外の奨学金財団などについても、旧国際交流部門ホームページに随時情報を掲載します。

http://ignite.tut.ac.jp/cir/japanese/scholarship_ja.html を参照してください。

(参考)

豊橋技術科学大学ー東フィンランド大学

ダブルディグリー・プログラム（博士前期課程）での履修

(東フィンランド大学を UEF、豊橋技術科学大学大学院工学研究科・情報・知能工学専攻を TUT と記す。また、色つきの箇所は在籍を意味する。)

	滞在場所		TUT 科目の履修・研究活動	UEF 科目履修・研究活動	備考
1 年次 前期	TUT	日本	TUT 科目 <u>8 単位</u> を修得 研究活動を実施	UEF 指導教員から E メール等により研究 指導を受ける。 TUT で修得した単 位と研究活動により、 <u>30ECTS</u> を UEF の修 了単位として認定	
1 年次 後期	UEF	フィン ランド	UEF で修得した単位の 内、インターンシップを 除く <u>15 単位*</u> を TUT の 修了単位として認定 また、UEF での研究活 動を TUT 科目(輪講 I) <u>4 単位</u> として修得 * 大学院博士前期課程 科目先取り履修制度の 適用単位を含む場合は、 合わせて <u>20 単位</u> まで	UEF での <u>60ECTS</u> を 修得 (この中で、現地企業 でのインターンシッ プ(12ECTS)を実施)	8 月末に渡航
2 年次 前期					8 月末に帰国
2 年次 後期	TUT	日本	特別研究 <u>6 単位</u> 、輪講 II <u>2 単位</u> の修得 論文提出・最終発表 修士論文の審査	修士論文作成(英語) <u>30ECTS</u> 論文提出・最終発表 修士論文の審査	
修了要件			<u>30 単位</u>	<u>120ECTS</u>	